

光造形システム(Ⅳ) Projet6000

高速試作可能



全景

機種名

3DSystems社 Projet6000
2015年度購入

特徴

光造形システムは、CADデータ等から得られた3次元モデルの水平スライス像に従ってレーザーをタンク内の光硬化性樹脂(液体)の表面に照射し、一層ずつ固めていく事で実物そのままの立体モデルを作成することのできる装置です。

●用途

- ・意匠検討用モデル製作
- ・機能確認用モデル製作

【造形ワークサイズ】

寸法上限:

- ・X250 × Y250 × Z250 mm

【主な仕様】

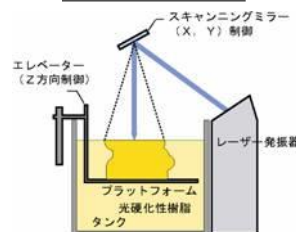
- ・造形ピッチ高さ: 0.05~0.1mm
- ・搭載レーザー: 半導体励起レーザー
- ・レーザー走査速度: 10m/sec
- ・ビーム径: 0.076~0.762mm(可変式)
- ・モデル素材: エポキシ樹脂(紫外線硬化)
透明琥珀、耐熱(130℃)
- ・制御ソフト: 3DPrint
- ・制御ソフトOS: Windows7

【入力可能データ】

STL形式

- ・他形式(STEP、IGES)のデータの場合はSTLへ変換を行います。
- ・必要なデータ精度は形状により異なります。

光造形の原理



造形サンプル



料金等

- 機器使用: 2,600円/時※1
 操作法説明: 3,900円(1時間以上)※2
 モデル取り出し作業:
 3,900~39,000円程度/件※2

※1: 造形前のデータ処理に機器使用料(三次元CADシステム: 650円/時)が別途必要です。
 ※2: 形状・サイズ・積層方向によって前後します。
 ※特別消耗品として造形樹脂代が別途必要です。
 (1g=59円 ※2016年4月現在)

研究員による支援

3,900円/時

3次元モデルの製作支援

実施例
 最適積層方向のご提案、データ変換、データ配置、造形、モデル取り出し

造形に関しては打ち合わせ、造形機の空き具合等によってご希望にお応えできない場合がありますので、事前にお問い合わせください。